

おじゃまします

※地域で活動している
団体を紹介します。

ひと・まちファーム(地遊人)

NPO 法人まちづくりサポートひと・まち倶楽部

6月13日(土)、20日(土)地遊人の共同作業日。場所は龍角寺霊園の近く。延べ15人でさつま芋の植え付けのための畝を作り100本の苗を植える。次にじゃがいもの収穫。今年は赤白2種類のじゃがいもがよくできていました。このじゃがいもととりたて野菜はきれいにし、20日午後ボランティアグループ「ゴルゴ会」が開催している3丁目いきいきサロンふれあいの場で販売し、完売。とても好評でした。さつまいもは11月に行われるけやきの会の焼き芋大会に利用してもらっています。

まちづくりサポートひと・まち倶楽部は「市民活動団体の力をつけ、共に汗してまちを元気にしよう」をモットーに2007年設立。地域デビューのきっかけづくりなどの事業を展開しています。

ひと・まちファームは農業を通して地域デビューのきっかけになるよう、2010年に会員の方の農地300坪をお借りし半分は共有地、半分を個人で作る方法でスタートしました。現在「地遊人」は男性6人、女性3人です。初めは初心者ばかりで収穫もままならない状態でしたが、去年は四街道で開催されたユニバーサル農業フェスタに参加することができ、少しずつ同じような活動をしている人と交流を図ることができるようになりました。「畑に行くとき必ず誰かがいて話ができて、教えあいながら作業をするので楽しいよ」「青い空を見ながら手作り椅子で一服するのは至福のときだね」「野菜が甘いってこと初めて知った」など心地よい時の流れが感じられる場所です。

今後、新しい野菜づくりにチャレンジしよう！ぶどう作りを再開しよう！など話はつきません。検討は夜の部で……。おいしい野菜を食べ、人と交わり、元気な「地遊人」。畑や販売中に見かけたらお声かけください。

会員募集中！一緒にいい汗をかきましょう！



大根をきれいに！



さつま芋の植え方勉強中！

＝地域で市民活動・ボランティア活動をしている人の「はじめの一歩」紹介コーナー＝

私これではじめました！ NO.16

◆先輩に声を掛けられて

有森 政美

私がパープルシニア運動クラブに入会するきっかけになったのは、シニア運動を10年以上続けている、先輩からのお誘いでした。

そのころ私は、定期的な仕事もせず、家にいて居候状態でした。外出はと言うと、健康マージャン通いで、1日中椅子に腰かけ(ローテーションはありましたが)多くの個性溢れる方々との交流、ゲームの種々な場面に対応し臨機応変、たまにはへまをし、楽しんでいました。

そんなときのお誘いです。体操と聞いて身体を動かせる「良いな」と判断し、すぐ参加を申し込みました。

1月頃、「4月からスタートします。」
「2月某日ふれブラに来てください。」と声を掛けられ他の5名の方と世話役(理事)を依頼され、「まあ、いいか」と引き受けました。初め30余名と聞いていたのが、4月の発足時には50名を超えているとわかり、理事の仲間がすぐ動き、予約していた会場を変更。今では60名のメンバーと「元気で、身体作りをするぞ!!」と顔を合わせるのが楽しみです。

